

県と県民による協働・共創事例（令和6年度実績 167件）

●NPOや市民団体との協働・共創に期待される効果

- 協働・共創事業はNPO、行政、市民それぞれに効果が期待できます。
- a.市民が主体となる地域社会が形成される 大きな原動力となります
 - b.市民のニーズに適合したきめ細かな公益サービスが受けられます
 - c.行政への参画により市民自らが意見を行政の施策に反映することができます
 - d.既存の概念にとらわれない 先駆的・専門的な分野での活動が期待できます

※新規事業欄

○：新規で実施 ●：既存事業で新規に記載

●協働・共創のかたち

NPOや市民団体との協働・共創の方法を 目的や解決すべき課題の分野により分類・区分して表示しました。

- ① 委託 ② 共催 ③ 協定・覚書等による役割の相互確認
- ④ 財産の活用 ⑤ 人的交流 ⑥ その他の事業

【①委託】(11件)

No	新規事業	事業名	内容	協働・共創の相手方	担当部局	担当課(室)
1	○	長野県自転車用ヘルメット着用促進のための広報啓発活動	「通学白書“行きも帰りも青春です”」をテーマに、長野県の高中生参加型のヘルメットシェアリレーキャンペーンを開催。秋の全国交通安全運動出発式のスタートイベントを皮切りに県内7校30名の生徒に参加いただき、自転車用ヘルメット着用促進の広報啓発を行った。	株式会社デイトナ・インターナショナル	県民文化部	くらし安全・消費生活課
2		スポーツ組織と連携した人権啓発事業	県内プロスポーツチーム(4チーム)と連携して人権啓発を実施し、人権に係る課題を身近な問題として捉える場を作ることにより、人権尊重意識の一層の普及・高揚を図る。	信濃グランセローズ 松本山雅FC AC長野パルセイロ 信州ブレイブウォリアーズ	県民文化部	人権・男女共同参画課
3		障がい者支え合い活動支援事業	地域の精神障がい者に対する理解を深められるよう普及啓発活動を行うとともに、入院中や退院後間もない精神障がい者に対し、安心して地域で暮らせるように相談支援を行う。	長野県ピアサポートネットワーク	健康福祉部	疾病・感染症対策課
4		障がい者支え合い活動支援事業(家族支援活動)	精神障がい者の家族が疾患の正しい知識を持ち、自らの経験を生かし、家族という同じ立場で普及啓発できるようになるための研修会を実施	(特非)長野県精神保健福祉会 連合会	健康福祉部	疾病・感染症対策課
5	○	共生社会の実現に向けた体験機会の創出事業(令和6年度県民参加型予算)	障がいの社会モデルの考え方を普及させ、障がいのある人とない人の間にあるバリアを解消することを目的に以下の事業を実施。 ①障がいのある人もない人も共に参加するワークショップの開催 ②メディアを活用した広報・啓発(テレビ番組、CM、動画の制作)	長野県共生社会実現推進共同企業体(構成員:長野朝日放送(株)、(株)シューマート)	健康福祉部	障がい者支援課
6		観光物産展開催事業	都市圏で観光物産展を開催し、信州の特産品や伝統工芸品の販売・PRを実施し、物産振興を図る。	特定非営利活動法人信州・長野県物産振興協会	産業労働部	営業局
7	○	小海線利用促進・魅力発信業務	JR小海線の利用促進を目的として、県民参加型予算を活用し、移住者を小海線に乗車するきっかけづくりとなるガイドブックを制作した。また、小海線に関わる写真をSNSで広く募集し、地域住民や小海線のファンとともに小海線の魅力発信を行った。	JR、企業、移住者・地元住民等	地域振興局	佐久地域振興局
8	○	アウトドアアクティビティを活用した小海線利用促進事業	県民参加型予算を活用し、登山用の大きな荷物や自転車をそのまま車内に持ち込める「小海線アクティビティ優先車両」を運行した。 また当該車両を活用したサイクリングとハイキングのモニターツアーを実施し、非日常的な体験や佐久地域の豊かな自然を堪能できる機会を提供した。	JR、企業、地元住民等	地域振興局	佐久地域振興局
9	○	青木村における移住・定住促進事業	青木村における移住者マルシェ等の開催を通じて、青木村移住者と地元住民及び新規移住希望者の3者交流を図り、新規移住者の取り込みを進めるとともに既存移住者の生業確保・定住促進につなげる。	Nagawo Hakko Delights	地域振興局	上田地域振興局
10		棚田の学校子育て支援事業	子どもたちの社会性スキルアップを図ることを目的とした棚田の活用方法を検討するため、昨年度の知見も踏まえ、上田管内の発達障がいや不登校の児童生徒が、棚田における農作業体験を通じて棚田保全活動を行う人々との交流を図り、児童の心のケアを実践した。	稲倉の棚田地域振興協議会	地域振興局	上田地域振興局
11		日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」のブランド力強化事業	諏訪湖地域にある日本遺産について、地域内の構成団体と連携し、「面」としての周遊を促す仕組みを検討・構築する。	(一社)ちの観光まちづくり推進機構	地域振興局	諏訪地域振興局

【②共催】(30件)

No	新規事業	事業名	内容	協働・共創の相手方	担当部局	担当課(室)
1		信州地震等災害保険・共済加入促進協議会	信濃毎日新聞やバナー広告で地震保険・共済の加入促進を呼びかける広告を掲載。 YoutubeやTverにてWEB動画CMを実施。	日本損害保険協会関東支部長野損保会、全国共済農業協同組合連合会長野県本部、全労済長野県本部、長野県損害保険代理業協会、長野県農業共済組合連合会、生活協同組合コープながの共済センター	危機管理部	危機管理防災課

No	新規事業	事業名	内容	協働・共創の相手方	担当部局	担当課(室)
2		デジタル人材育成・誘致事業	未来の長野県を担うICT人材の育成を支援するため、若年層向けのアプリケーションコンテスト及びハッカソンを大学、民間企業等と連携して開催。	大学、民間企業等	企画振興部	DX推進課
3		中間支援組織オンライン交流会	中間支援組織等との交流・対話を通じて、市民活動の推進を図る。	中間支援組織、市民活動支援センター	企画振興部	広報・共創推進課
4		セイジ・オザワ 松本フェスティバル	指揮者の小澤征爾氏が創設したサイトウ・キネン・オーケストラを主体とする音楽家により、キッセイ文化ホール等を拠点として、音楽祭を開催	セイジ・オザワ 松本フェスティバル実行委員会	県民文化部	文化振興課
5		県民芸術祭	県内で芸術文化活動を行っている県的組織を有する団体と、県大会・展覧会を共催	県内芸術文化団体(県的組織)	県民文化部	文化振興課
6		文化財講演会・文化財保護研修会	県民の文化財保護に対する意識の高揚と理解の促進を図ることを目的として講演会・研修会を開催する。	長野県文化財保護協会	県民文化部	文化振興課
7		美術刀剣類保存講習会	文化財としての刀剣類の貴重性について啓発するとともに、美術刀剣類の鑑定及び保存等取扱いの知識の向上並びに、伝統文化の振興及び普及啓発を図るため講習会を開催する。	(公財)日本美術刀剣保存協会 長野県北支部、南支部	県民文化部	文化振興課
8		企業人権セミナー開催事業	職場における人権意識を高めることで、人権が尊重された働きやすい職場づくりを促進するため、企業人事担当者等を対象に、企業、業界団体等と共同してセミナー事業を開催する。	企業、業界団体等	県民文化部	人権・男女共同参画課
9		信州で学ぼう！山村留学合同説明会	長野県発祥の山村留学の取組について、県と受入団体が首都圏に住む児童・生徒、保護者に向けて共にPRする合同説明会をオンラインで実施する。	山村留学受入自治体 同 受入団体	県民文化部	県民の学び支援課
10		フードドライブ統一キャンペーン	食料に困っている方や信州子どもカフェを支援するため、フードドライブ統一キャンペーンを開催し、県庁・合同庁舎内でフードドライブを実施 (次世代サポート課、地域福祉課、資源循環推進課が共催)	フードドライブ活動法人 (NPO法人等)	県民文化部	次世代サポート課
11		(信州ACE(エース)プロジェクト推進事業) 信州ACE(エース)プロジェクト普及・発信事業	効果的な健康づくりに取り組んだ企業を表彰し、県民に「見える化」して発信するほか、若者や働き盛り世代に向けた効果的なアプローチのために、Web等活用して発信	企業、協会けんぽ等保険者、(一社)サキベジ推進協議会、経済団体等	健康福祉部	健康増進課
12		(信州ACE(エース)プロジェクト推進事業) 健康に配慮した食環境整備事業	県庁食堂において、県立大学生による健康に配慮したメニュー提供と健康づくり・食育情報発信(卓上メモの設置)を実施	長野県立大学生	健康福祉部	健康増進課
13	●	「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2024信州長野」における講演会の開催	リレー・フォー・ライフ・ジャパン2024信州長野と連携し、彼らのイベントの一つとして、がん経験者による講演会を県主導で開催。	任意団体	健康福祉部	疾病・感染症対策課
14		調理師初任者・中堅者セミナー	調理師試験に合格した者等を対象に、食品衛生に関する知識を深めるとともに食育活動の推進を図るための講習会及び長野県の食文化の伝承と普及等を目的とした料理講習会を開催する。	(一社)長野県調理師会	健康福祉部	食品・生活衛生課
15		信州ベンチャーコンテスト2024	県内の大学や長野県産業振興機構と連携し、県内高校生、大学生をはじめ、起業に関心のある社会人などがビジネスアイデアやビジネスプランを発表する「信州ベンチャーコンテスト」の実施	信州ベンチャーコンテスト実行委員会 委員会構成員	産業労働部	経営・創業支援課
16		第13回信州ベンチャーサミット	創業後、事業拡大中の企業が金融機関や投資家等と出会う場を設け、さらなる事業拡大を支援するイベント「信州ベンチャーサミット」の実施	信州ベンチャーサミット幹事会 (八十二銀行、有限責任監査法人トーマツ等)	産業労働部	経営・創業支援課
17		長野県溶接技術コンクール	長野県の産業の発展に寄与する溶接技術に関して、競技会を開催し、優秀な成績を収めた企業の従業者を表彰する。	長野県溶接協会	産業労働部	産業技術課
18		NAGANOデザインフェスタ開催	県と包括連携協定を締結する岡学園トータルデザインアカデミーとの共催により、県内の高等学校、専門学校、企業が連携し、ファッション文化や環境問題、デザイン、ものづくりの大切さを発信するイベントを開催する。	岡学園トータルデザインアカデミー	産業労働部	営業局
19		「おいしい信州ふーど」キャンペーン	「おいしい信州ふーど」を始めとした県産農産物の地産地消を推進する。	「おいしい信州ふーど」 キャンペーン推進委員会	農政部	農業政策課 農産物マーケティング室
20		第47回信州きのこと祭り(令和6年度長野県きのこと料理コンクール)	きのこを材料にしたアイデア料理を募集し、優秀な作品を選奨するとともに、広く公開してきのこの消費拡大を図る	県内高校生等	林務部	信州の木活用課

No	新規事業	事業名	内容	協働・共創の相手方	担当部局	担当課(室)
21		学校給食に長野県産物を活用した献立コンクール	食育の生きた教材として、地元農産物の活用促進、郷土の食文化の理解及び調理技術の向上を図るため、学校給食調理場で創意工夫を凝らしたメニューを公募し、審査・表彰するとともにレシピ集を発行し、現場で活用する。	(公財)長野県学校給食会	教育委員会	保健厚生課
22		長野県学校歯科保健大会	学校及び地域社会における学校歯科保健の普及と充実を図るため、日本学校歯科医会による「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業」推進校の実践を研究発表会として開催。	開催校を所管する教育委員会、校長会、郡市歯科医師会等	教育委員会	保健厚生課
23		信州横断昭和・現代史講座	県下の図書館等を会場に、現代の視点から信州の昭和・現代史をはじめ、文学、災害、風土等について学ぶ	長野県図書館協会	教育委員会	生涯学習課
24		「旅する本箱」	テーマごとに選ばれた本が並ぶ本箱を、県内4施設(病院、駅、ゲストハウス、書店=旅先)に設置し、読んだ人の感想・コメントと共に巡回する。	Learn by Creation NAGANO 実行委員会	教育委員会	生涯学習課
25	○	モノコトフェス	信州・学び創造ラボ内「モノコトベース」5周年を記念し、モノコトベースで活動するコミュニティが委員を組織し、モノづくりを楽しむイベントを開催。作品や制作過程を展示し、新たな発見や創造の喜びを参加者と共有した。	モノコトフェス運営委員	教育委員会	生涯学習課
26		ながの果物語り 直売所等との連携体制構築事業	ながの果物語りのポスター及びのぼり旗を新規に作成し、りんご物語、ぶどう物語、もも物語と併せて長野地域の直売所や観光農園68か所に配布・掲示を依頼し、地域一丸となった地域産果物のPRを実施した。	農業者、直売所	地域振興局	長野地域振興局 長野農業農村支援センター
27		ながの果物語り 地消地産推進事業	地域内のホテル・菓子店等を対象として長野県果樹試験場で開発された新品種であるぶどう「クイーンルージュ®」の利用促進を図るため、その青果及びスイーツの試食会を行った。 長野地域産りんごの認知度向上及び利用促進のため、長野市内ホテルにおいて、宿泊者向け朝食に長野市産りんごを提供し、併せてりんごPRパンフ、ポスター、のぼり旗を設置した。	民間企業	地域振興局	長野地域振興局 長野農業農村支援センター
28	○	地域防災人材育成推進事業	地域防災人材育成推進講座を開催し、行政職員や地域住民の防災対策知識の向上を図った。	地域住民、市町村	地域振興局	長野地域振興局
29		除雪作業の安全対策普及促進事業	除雪作業中の事故の減少を目的に、屋根の雪下ろし等、除雪作業の安全対策の普及のため雪下ろし作業の安全対策勉強会を開催。	民間、市町村	地域振興局	北信地域振興局
30		北信州農業道場	青年などの新規就農者のほか、定年帰農などの多様な農業者を対象に農業基礎と専門的知識・技術の習得及び課題解決能力を高めるため、市町村、JA、農業委員会等の関係機関・団体と一緒に取り組む「北信州農業道場」を運営し、地域の将来を担うリーダー的農業者を育成する。	民間、市町村、市町村農業委員会	地域振興局	北信地域振興局 北信農業農村支援センター

【③協定・覚書等による役割の相互確認】(29件)

No	新規事業	事業名	内容	協働・共創の相手方	担当部局	担当課(室)
1	○	長野県-東急株式会社包括連携協定に基づく連携事業	令和7年2月18日に締結した東急株式会社との包括連携協定に基づき、地域鉄道の経営や沿線地域の活性化に関して、東急株式会社と意見交換を実施	東急株式会社	企画振興部	交通政策課
2		長野県多文化共生相談センター設置事業	長野県多文化共生相談センターにおいて外国籍者等(外国人県民)から受けた相談のうち、弁護士へつなぐことが有効だと判断したものについては相談者を弁護士会に案内。弁護士会で法律相談の場を調整し、初回の相談については無料とする。	長野県弁護士会	県民文化部	県民政策課
3		東京藝術大学連携事業	東京藝大との連携協定に基づき、クリエイティブな人材をアートの力で育て、ひきつけるための環境づくりを推進	国立大学法人 東京藝術大学	県民文化部	文化振興課
4		人権×長野美専 人権ポスター制作	長野美術専門学校と連携して、人権をテーマにしたポスターデザインプロジェクトを実施する。	長野美術専門学校	県民文化部	人権・男女共同参画課
5		地域基幹産業を再定義・革新する人材創出プログラム「ENGINE」	社会変化に対応しながら地域の成長に応えられる人材の養成、若者の定着、活力ある個性豊かな地域社会の形成と発展に向けた取組を産学官が連携して実施	信州大学、富山大学、金沢大学、富山県、石川県、経済団体等	県民文化部	県民の学び支援課
6		長野県地域見守り活動に関する協定	日常業務において高齢者宅などを訪問したり、地域を巡回する機会が多い民間事業者等と関係機関が協力・連携し、孤立死等を未然に防ぐなど、高齢者等の誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができる地域づくりを推進する。	民間事業者 等	健康福祉部	地域福祉課
7		長野県がん対策推進企業等連携協定に基づく事業	県が作成する啓発物品や関係機関から提供される物品を希望する協定企業に送付し、従業員や顧客に配布してもらい、がん検診の受診啓発、がんに対する正しい知識を提供する。	アフラック、長野朝日放送をはじめとした企業等537社と77市町村	健康福祉部	疾病・感染症対策課

No	新規事業	事業名	内容	協働・共創の相手方	担当部局	担当課(室)
8		家庭の省エネサポート制度	家庭における省エネ・節電の取組を直接支援するため、民間事業者(エネルギー供給事業者等)が県民と接する機会を活用し、省エネアドバイスや省エネ診断を実施。	エネルギー供給事業者等	環境部	ゼロカーボン推進課
9		建築物の省エネ改修サポート制度	既存建築物の省エネルギー改修を促進するため、既存建築物のエネルギー性能等に関する簡易診断を行い、具体的な省エネ改修の検討に必要な情報を提供する。	建築事業者・業界関係団体	環境部	ゼロカーボン推進課
10	●	下水汚泥肥料化検討事業	犀川安曇野流域下水道終末処理場から発生する下水汚泥について、肥料としての利用の可能性を検証するため、作物育成への効果の確認等を行う。	南安曇農業高等学校	環境部	水道・生活排水課
11		生物多様性保全体制構築事業	企業と自然保護団体等による保護・保全活動の実施	企業、自然保護団体等	環境部	自然保護課
12		信州P-TECH	産業界が必要とするものづくりの技術を有したDX人材を、地元企業・高等学校・工科短大が連携して育成する取り組み。	信州ITバレー推進協議会、コンソーシアム参加企業(地元企業)、教育委員会	産業労働部	産業人材育成課
13		ユニバーサルツーリズム推進事業	県と包括連携協定を締結する信州大学との共同実施により、ユニバーサルツーリズムに係る専門知識を持つ人材の育成(6名)、及び県内小・中・特別支援学校等と連携した学習旅行の実証事業(7校9件)を実施。	信州大学	観光スポーツ部	山岳高原観光課
14		日本郵政グループと連携した「おいしい信州ふード」カタログの取組	日本郵政グループとの包括連携協定に基づく連携した取組として、「おいしい信州ふード」カタログを県内の郵便局等で取り扱い、県産農産物の販売を推進する。	日本郵政グループ	農政部	農業政策課 農産物マーケティング室
15		森林(もり)の里親促進事業	県が仲人となり、地域と企業を結びつけて森林整備を推進する中で、新たに都市や地域のNPO等との連携による事業の推進を図る。	NPO、集落、森林関係団体等	林務部	信州の木活用課
16		信州ふるさとの道ふれあい事業	ボランティアで美化運動を行う道路の里親を支援。道路愛護意識の高揚、道路環境の向上及び地域住民の交流を図る。	長野県内 368団体	建設部	道路管理課
17		横川蛇石発電所周辺環境の維持管理	企業局の水力発電所が地域に愛され、活用されるよう、協定を締結して以下取組を実施 地域住民は発電所周辺の異常の点検や、草刈等維持管理を行う。企業局はその費用を負担するとともに、災害時等に発電所の電力を地域に供給するよう努める。	辰野町川島区源上地区	企業局	電気事業課
18		燃料電池自動車の普及啓発活動	燃料電池自動車の普及啓発に関する協定書に基づき、以下の取組を実施 ・FCVの走行データの記録・集積・分析 ・FCVへの水素供給	オリオン機械株式会社 ユージュグループ 株式会社NAGANO SPIRIT	企業局	電気事業課
19		移動困難な燃料電池自動車保有者の救済	相手方の水素ステーションが、故障・整備等により稼働を停止し、それに伴い水素の供給を受けられずにFCVの移動が困難になった場合、企業局の水素ステーションにおいて水素を供給する。	岩谷瓦斯株式会社	企業局	電気事業課
20		信州Green電源拡大プロジェクト	電気料金収益の一部を活用して、長野県企業局等の水力発電所等の開発支援等を行う	キッセイ薬品工業株式会社 株式会社キッツ KOA株式会社 セイコーエプソン株式会社 株式会社八十二銀行 株式会社ユウワ 中部電力ミライズ株式会社	企業局	電気事業課
21		小渋えんまん発電所周辺環境の維持管理	企業局の水力発電所が地域に愛され、活用されるよう、協定を締結して以下取組を実施 地域住民は発電所周辺の異常の点検や、草刈等維持管理を行う。企業局はその費用を負担するとともに、災害時等に発電所の電力を地域に供給するよう努める。	松川町福与区福沢自治会	企業局	電気事業課
22		魚類の放流等水環境維持活動	地域の水環境を守りつつ再生可能エネルギーの供給拡大を目指す協定に基づき、魚類の放流等の水環境維持活動を行う。	天竜川漁業協同組合	企業局	南信発電管理事務所
23		信州もみじ湖発電所を活用した観光振興	信州もみじ湖発電所に設置したデジタルサイネージへの町の観光情報の掲示、観光イベントへの協力などを行う。	箕輪町	企業局	南信発電管理事務所
24		西天竜発電所及びその周辺の維持管理等	西天竜発電所の施設等の維持管理等について、企業局、伊那市及び地域住民を含めた利活用を行う。	伊那市	企業局	南信発電管理事務所
25		災害時における避難者の支援	災害時に市民等の生命及び身体を保護するために、西天竜発電所の施設及び設備等を切迫した災害の危機から逃れるための施設として使用し、避難者を支援する。	伊那市	企業局	南信発電管理事務所

No	新規事業	事業名	内容	協働・共創の相手方	担当部局	担当課(室)
26	○	金峰山川発電所の活用	発電所が末永く地域に親しまれ、地域の振興にも寄与できるよう、将来を担う地域の子どもたちから名称を公募する。名称公募を通じ、子ども達には新規発電所の完成について、保護者には加えて長野県電気事業の活動を広報する。	川上村	企業局	北信発電管理事務所
27	○	森泉湯川発電所の活用	発電所が末永く地域に親しまれ、地域の振興にも寄与できるよう、将来を担う地域の子どもたちから名称を公募する。名称公募を通じ、子ども達には新規発電所の完成について、保護者には加えて長野県電気事業の活動を広報する。	御代田町	企業局	北信発電管理事務所
28		デジタル機器活用プログラム	「信州・学び創造ラボ」におけるモノコトベース（メーカーズスペース、ファブスペース）を拠点とした、工作機器等の活用プログラムを実施する。	①信州大学教育学部附属次世代型学び研究開発センター・FabLab長野 ②株式会社アソビズム	教育委員会	生涯学習課
29		古書店との協働による「本」をめぐる新しいサービスの実現	県立長野図書館「信州・学び創造ラボ」を起点に、図書館と古書店双方の強みを活かし、新たなコミュニティの創造や、本のデジタル情報を活用した新たな社会サービスの創発等について連携・協力する	株式会社バリューブックス	教育委員会	生涯学習課

【④財産の活用】(2件)

No	新規事業	事業名	内容	協働・共創の相手方	担当部局	担当課(室)
1		県庁ワゴンカフェ及びピロティにおける障がい者施設共同販売会	障がい者の社会参加・就労訓練の場として、県庁舎を活用した販売機会を提供。コーヒー・パン・クッキーなどの移動販売（平日毎日）及びキーホルダー・バック等の小物や農産物、加工品等の自主製品の販売会（月2回）を実施している。	特定非営利活動法人長野県セルフセンター協議会	健康福祉部	障がい者支援課
2		流域下水道における下水熱利用	未利用エネルギーである下水熱について民間事業者が利用できる仕組みをつくり、その利用を通じて省エネやCO ₂ 削減を図る。	(株)シーエナジー	環境部	水道・生活排水課

【⑤人的交流】(2件)

No	新規事業	事業名	内容	協働・共創の相手方	担当部局	担当課(室)
1	○	「韓国文化の日in松本」【大学生国際交流リーダー育成事業】	韓国教育院との共催で、長野県民が韓国文化に接する機会を創出し、両国の友好交流及び異文化理解を目的として、伝統芸能やKPOPの公演、韓国料理やカリグラフィー等体験できるイベントを開催。また協約を提携している江原特別自治道やソウル特別市の観光PRも実施。	県内大学生 民団長野県本部 長野韓国教育院	企画振興部	国際交流課
2		信州ITバレー構想推進事業	長野県産業振興機構にコーディネータ等を配置し、信州ITバレー推進協議会の運営や情報発信・プロモーションを実施	長野県産業振興機構、NTT東日本	産業労働部	産業立地・IT振興課

【⑥その他の事業】(93件)

No	新規事業	事業名	内容	協働・共創の相手方	担当部局	担当課(室)
1		避難所の生活環境向上に係る体験研修会	避難所における避難者の生活環境を向上させるため、災害時の円滑な物資管理体制を学び、環境向上に資する製品等の展示・体験する研修会を開催。	民間13企業、(一社)ながの移動販売つなぎ局、(一社)長野県LPガス協会、長野県商工会青年部連合会	危機管理部	危機管理防災課
2		「信州 火山防災の日」推進事業 御嶽山火山マイスター出前講座	火山に関する基礎知識の講演や火山灰の観察等を行う火山防災教室を開催。	御嶽山火山マイスター	危機管理部	危機管理防災課
3		防災人材育成モデル地区形成事業	・住民主体の共助による避難対策・避難所運営といった体制の構築、地域の防災リーダーとなる人材の育成のためワークショップや訓練の実施。 ・「猪の満水」災害デジタルアーカイブサイトの維持管理、研修会等での活用。	信州大学	危機管理部	危機管理防災課
4	○	郵便局へのポスター掲出・ポストへのステッカー貼付	長野県地震防災対策強化アクションプランに関する取組の一環として、「情報孤立の発生防止」及び「自助の呼びかけ」に向けたポスター・ステッカー掲出を実施。	日本郵便	危機管理部	危機管理防災課
5		洪水予測データの利活用等に関する共同研究	平時の治水対策と有事の水害対策を統合した流域治水の実現を目指し、洪水予測データの利活用や、長野県が保有する水位等のデータを活用した洪水予測の精度向上等についての共同研究を2021年10月より実施。	JAXA、東京大学、名古屋大学、あいおいニッセイ同和損害保険、京都大学、九州大学、名古屋工業大学、Gaia Vision、三井住友海上火災保険、ミチクリエティ、ブシティデザイナーズ、日本放送協会、大日本ダイヤコンサルタント、MS&ADインターリスク総研、大阪大学、災害モンスター研究所、茨城大学、三井共同建設コンサルタント	企画振興部	DX推進課

No	新規事業	事業名	内容	協働・共創の相手方	担当部局	担当課(室)
6		信州次世代空モビリティ活用推進協議会	R5年9月、山岳県として移動や物流等の制約・課題が存在する信州において、産学官等の関係主体が相互に連携・協力し、ドローンや空飛ぶクルマ等の「次世代空モビリティ」を社会実装し、「空の産業革命」「空の移動革命」を早期実現することを目的に、「信州次世代空モビリティ活用推進協議会」を設立。R6年3月に策定した『信州「空モビリティ×山岳高原イノベーション」創出ビジョン・ロードマップ』を踏まえ、ドローンや空飛ぶクルマ、社会受容性・人材育成の3つのWGにおいて、各テーマに基づき検討を実施。	R7/3/27現在165団体参加(教育機関4団体、民間企業・団体129団体、県内自治体24団体、国機関3団体、県外自治体5団体)	企画振興部	DX推進課
7		WaaS共創コンソーシアム(ウェルネス・サイクルツーリズム実証)	2023年4月にWaaS共創コンソーシアムに入会。産学官でサイクリングによる心身の健康と精神の充実を観光に活用し、地域消費を促す実証実験に参加。 2023年11月、自転車やサイクルバス等の交通手段を活用し、地域産品の飲食や温泉入浴を促す実証を飯山市、野沢温泉村及び周辺地域で実施。地元の学生や関係者がモニターとして30名参加。 2024年5月中旬から6月上旬にかけて、自転車やサイクリートレイン、サイクルバスの交通手段を活用し、地域産品の飲食や温泉入浴を促す実証を飯山市周辺で実施。関係者、学生及び一般の方がモニターとして50名参加。	令和5年度: JR東日本、ジェイアール東日本企画、TOPPAN、飯山市、奈良県立医科大学、長野県立大学、長野工業高等専門学校、野沢温泉マウンテンリゾート観光局 令和6年度: JR東日本、ジェイアール東日本企画、飯山市、奈良県立医科大学、長野工業高等専門学校	企画振興部	DX推進課
8	○	WaaS共創コンソーシアム(回復ガストロノミー実証)	2024年6月、サイクリングでの移動を通してガストロノミーな要素を体験する観光モデルの開発と、県内に在住する学生の地域活躍モデルの創出を目指し、将来的な観光振興や地域活性化につなげるための実証を飯山市、野沢温泉村及びその周辺地域で実施。関係者がモニターとし15名参加。	JR東日本、ジェイアール東日本企画、野沢温泉マウンテンリゾート観光局、長野県立大学、奈良県立医科大学、SONY、発酵バレーNAGANO	企画振興部	DX推進課
9	○	WaaS共創コンソーシアム(アグリスポーツ健康経営実証)	2024年7月、9月、農業×スポーツ×移動×デジタルにより、農業とスポーツとの親和性を活用し、地場産業活性化を目指す地方自治体と健康経営を志向する企業の相互共創関係を生み出し、その有用性を検証するための実証を飯綱町で実施。関係者がモニターとして13名参加。	JR東日本、ジェイアール東日本企画、アシックス、飯綱町、みみずや、長野工業高等専門学校、奈良県立医科大学、飯山市、JR商事、OMRON、日本総合研究所、ヤンマーHD、TOPPAN、ADL	企画振興部	DX推進課
10	○	WaaS共創コンソーシアム(「新たな体験価値による駅・まちの魅力向上」に関する実証実験)	2024年11月、りんごの品種やりんごを使った商品、味の特徴や食感、美味しい食べ方を生産者(飯綱町)からARグラスを通して紹介することで、商品の理解を深め、さらに試食を行い、購買意欲や行動変容につなげる実証をJRE MALL Café(JR横浜駅改札内)で実施。約3週間で延べ543名が体験。	JR東日本、JR東日本商事、ソフトバンク、飯綱町	WaaS窓口:企画振興部 参加主体:産業労働部	WaaS窓口:DX推進課 参加主体:営業局
11	○	WaaS共創コンソーシアム(「遠隔五感体験再現によるUXと購買意欲向上」に関する実証)	2025年1月、長野県戸隠地区で感じられる感覚を遠隔地で体験できる新しいバーチャル技術を使い、「遠隔観光体験」と「味わう体験」を提供し、観光振興と地域産品の購買促進を目的とした没入型遠隔観光体験の実証を銀座NAGANOで実施。5日間で延べ116名が体験。	JR東日本、NEC、ビーマップ	WaaS窓口:企画振興部 参加主体:産業労働部	WaaS窓口:DX推進課 参加主体:営業局
12		WaaS共創コンソーシアム(植栽によるCO2吸収・固定ショーケースとしての駅実証)	2023年4月にWaaS共創コンソーシアムに入会。駅周辺を活用したCO2吸収量の多い植栽の選定等の実証に参加。 2023年7月～9月、松本駅前広場に「緑のくつろぎスポット」を設置。CO2吸収効果を定量的に分析する実証を実施。 2023年12月、植栽を行う際の課題となるムクドリ対策について、信州大学の中村名誉教授による講演会を開催し、対策方法を県内関係者に共有した。 2024年夏、街路樹の強剪定によらない行政・市民が継続的に実施できるムクドリのネグラ追い払い手法の確立と、強剪定をやめることによる街路樹の二酸化炭素吸収期待量を検証する実証を、長野市及び松本市にて実施。	JR東日本、国際経済研究所、日本総合研究所、長野市、松本市	WaaS窓口:企画振興部 参加主体:建設部	WaaS窓口:DX推進課 参加主体:都市・まちづくり課
13		共創セッション	包括連携協定企業とより効果的に連携し、相乗効果で対話と共創による課題解決に取り組んでいくにあたり、お互いの課題を共有し交流する場として希望する包括連携協定企業が一堂に会するイベントを実施。	包括連携協定企業10社 共創推進パートナー	企画振興部	広報・共創推進課
14		共創推進パートナー制度	民間等の外部人材を活用し、「対話と共創の県政」の実現に向けて、県職員への共創マインドの浸透・定着をさらに進める取組として実施。2案件3名を「長野県共創推進パートナー」として任命。	株式会社クラウドワークス 民間人材	企画振興部	広報・共創推進課
15	○	公共交通利用促進キャンペーン	長野県私鉄労働組合連合会と合同で長野駅前、松本駅前による利用促進活動(公共交通利用の呼びかけ、チラシ配布)を実施。(令和6年5月30日)	長野県私鉄労働組合連合会	企画振興部	交通政策課
16		長野県版エシカル消費の啓発	・事業者と協働した店頭でのスイングPOPの掲示等の啓発 ・ポイント付与による「エシカルな商品」の購入促進、大学生と協働した「エシカルMAP」の作成 ・ラジオ番組内コーナーにてゲスト(事業者・大学生等)を招いたエシカル消費の情報発信を実施。	事業者、長野県立大学等	県民文化部	くらし安全・消費生活課
17		働き盛り世代による特殊詐欺撲滅プロジェクト	県の認証を取得した企業・団体・法人等に対して県が情報・啓発資料提供等の支援を行い、当該企業等が特殊詐欺被害防止活動を実施(H28から実施)	企業、団体、法人等	県民文化部	くらし安全・消費生活課

No	新規事業	事業名	内容	協働・共創の相手方	担当部局	担当課(室)
18		「女性から選ばれる長野県を目指すリーダーの会」運営事業	女性の職業生活における活躍の推進に向けて、県内企業・法人、自治体のリーダーが自ら集い、情報や課題を共有して、意識改革、行動変容につなげる。	企業・法人、自治体	県民文化部	人権・男女共同参画課
19		信州産学官連携インターンシップ事業	学生のキャリア形成支援及び県内就業促進のため、産学官が連携してインターンシップを実施	県内大学、県内企業等	県民文化部	県民の学び支援課
20		信州あいさつ運動	家庭や地域でお互いにあいさつをすることで、つながりを持ち、地域を元気にして、地域ぐるみで子供の育ちを応援するために、あいさつの啓発活動を実施した。	・ライオンズクラブ ・(一社)長野県連合婦人会 ・企業 ・県内大学、地域	県民文化部	次世代サポート課
21		青少年サポーター事業	「子どもを性被害から守るための条例」施行に伴い、県民運動の活性化のため、県民や団体と協働し、あいさつ運動や子どもの居場所づくりなど県民の意識向上のための施策を展開した。	県民(ボランティア)団体	県民文化部	次世代サポート課
22		「いい育児の日」普及啓発事業	「家庭や家族を大切にできるライフスタイル」や「子どもの成長と子育てを社会全体で応援する気運」の醸成を図るため、11月19日を「いい育児の日」と定め、趣旨に賛同する企業、団体等と子ども向け・家族向けイベントの開催、男性の家事・育児参加促進のための取組等を実施した。	市町村、企業、団体、NPO法人等	県民文化部	次世代サポート課
23		動物ふれあい訪問事業	動物愛護センターハローアニマルが実施する学校や社会福祉施設等を対象とした動物訪問活動、動物ふれあい活動、犬猫飼育教室、動物愛護フェスティバル等の各種活動のボランティアスタッフを依頼する。	動物愛護センターボランティア 長野県動物愛護会	健康福祉部	食品・生活衛生課
24		健やか佐久プロジェクト ～知ろう！食べよう！体を動かそう！みんな楽しく健康づくり・フレイル予防～	今後増加が見込まれる高齢者が健康的に長生きするために、連携推進のための会議の開催、健康づくり・フレイル予防・運動習慣定着のための啓発活動、住民主体活動の支援のためを行う。	企業、さくっと「ずく出す」ネットワーク会議(身体活動、高齢者関連団体等)、食育推進連絡会議構成機関・団体(教育機関、食育ボランティア団体等)	健康福祉部 教育委員会	佐久保健福祉事務所 東信教育事務所
25		信州環境カレッジ	県内各地域で開催される環境教育イベントの情報を一元化して発信し、自然環境の保全や持続可能な社会を支える人づくりを推進するとともに、環境教育の機会を提供する団体等の活動を支援	民間団体、NPO、市町村等	環境部	環境政策課
26		くらしふとカンファレンス	2050ゼロカーボンに向けた一人ひとりの行動を地域に拡げるため、深刻化する気候変動に対し、企業・行政・県民などのあらゆる立場でどう連携して取組を加速化できるか、ゲストスピーカーとの対話を通じて考えるカンファレンス。	民間企業、大学、NPO法人、市町村等	環境部	ゼロカーボン推進課
27	○	くらしふとmeetup!	ゼロカーボンに向けた活動の裾野を広げるためのセミナー、ディスカッション、交流会を様々な業界・分野の方と共同企画し各地で開催	民間企業、大学、NPO法人、市町村等	環境部	ゼロカーボン推進課
28	○	ゼロカーボンミーティング	地域振興局ごとに県民、企業・団体、自治体等の多様な主体が一体となり講演会や意見交換会、体験会等を実施	県民、企業・団体、自治体等	環境部	ゼロカーボン推進課
29		長野県地球温暖化防止活動推進員	地球温暖化防止活動に関して意欲のある県民を推進員として委嘱し、普及啓発、情報提供、住民講習会の講師等の取組を通じて県民の地球温暖化防止活動の理解と行動を促す。	県民(ボランティア)	環境部	ゼロカーボン推進課
30		小水力発電キャラバン隊	地域主導型の小水力発電事業を普及・推進するため、庁内関係部局・関係団体が連携した組織を設置し、事業者への専門的・具体的な支援を実施	県土地改良事業団連合会	環境部	ゼロカーボン推進課
31		アレチウリ駆除	民間団体・市町村職員・県職員の協働により、河川区域に拡大し繁殖し続ける特定外来生物アレチウリの駆除活動を実施	民間団体等	環境部	水大気環境課
32		ホットスポット保全対策事業	緊急的な対策を必要とするホットスポットに対して、県民等との協働による保護対策を実施	自然保護団体等	環境部	自然保護課
33	○	信州発もったいないキャンペーン	味の素株式会社が山崎貴監督(松本市出身)に依頼し作成した、食品ロスから生まれた巨大怪獣「フードロスラ」を活用し、啓発資材を作製。県内のスーパーマーケットやコンビニ等の小売事業者でポスター等を掲示し、食品ロスの削減を啓発。	味の素株式会社	環境部	資源循環推進課
34		リゾートテレワーク推進事業	都市圏企業等に向けた広報・イベントの実施、ワーケーション自治体協議会参加自治体等で構成する「信州リゾートテレワーク推進チーム」を立ち上げ、情報交換会の開催などを通じて、地域のネットワーク形成や優良事例の横展開を支援	信州リゾートテレワーク推進チーム構成団体(ワーケーションツアーのコーディネート団体等)	産業労働部	産業立地・IT振興課
35		地域課題解決による企業立地促進事業 (おためし立地チャレンジナゴ)	市町村が抱える地域課題を県内外の企業とのオープンイノベーションにより地域内でのビジネス創出につなげ、県内への企業の定着・立地を促す取組を実施	事業者 市町村	産業労働部	産業立地・IT振興課

No	新規事業	事業名	内容	協働・共創の相手方	担当部局	担当課(室)
36		食品産業技術高度化推進事業	業界団体等と協力して、品評会(清酒、みそ、信州そば、甘酒、豆腐、醤油)等を開催することにより、食品の製造技術力及び品質向上を図る。特に豆腐品評会は、全国に先駆けて業界団体と協力して開催し、長野県産豆腐の品質向上に貢献している。	業界団体	産業労働部	産業技術課
37		しあわせ信州食品サポーターズ倶楽部	県内食品製造業等の競争力強化とブランド化を推進するため、しあわせ信州食品開発センターに関連する試作品や商品等を県民目線で評価・検証するためのモニター組織	一般県民、有識者等	産業労働部	産業技術課
38		NAGANO WINEブランド発信事業	酒類の地理的表示「長野」(GI長野)に認定されたワイン等をPRする、BtoB向け試飲商談及びBtoC向けPRイベント「NAGANO WINE Fes. in NAGANO 2023」等を、長野県ワイン協会が主体として実施。	長野県ワイン協会、NAGANO WINE応援団運営委員会	産業労働部	産業技術課
39		ジョブカフェ信州運営事業(若年者就労実体験チャレンジ事業(ジョブチャレ))	未就労の若者・学生に、商店街、農業、企業等において就労体験する場を提供する。	県内企業10社	産業労働部	労働雇用課
40		シューカツNAGANO応援隊	就職活動を控える学生に対して、企業の若手社員から就職活動を最近行った先輩としての体験談やアドバイスなどを伝えることで、企業と県との協働で若者の県内就職を促進する。	県内企業28社	産業労働部	労働雇用課
41		食の地域内循環推進事業	農産物直売所シンポジウムの開催による直売所間の連携強化等により、県産農産物の販売拠点となる直売所の発展に向けた取組を支援する。	農産物直売所、有識者等	農政部	農業政策課 農産物マーケティング室
42		開かれた里山整備事業	自立的・持続的な森林管理の構築を図るため、長野県ふるさとの森林づくり条例に基づく「里山整備利用地域」において、地域住民による里山の整備・利活用を促進するとともに、多面的な森林資源の利活用を推進する。	市町村、NPO法人、森林所有者等の団体等	林務部	信州の木活用課 森林づくり推進課
43		野生鳥獣救護対策事業	野生傷病鳥獣の救護に対応するため、ボランティアによる救護を行う。	野生傷病鳥獣救護ボランティア	林務部	森林づくり推進課
44		建設技術実践プロジェクト事業	一線で活躍する技術者の指導のもと、県が提供する実際の建設現場で、測量、設計、工事のプロセスを自ら実践する取組	5校(長野工業高校、上伊那農業高校、飯田OIDE長姫高校、南安曇農業高校、須坂創成高校)で実施	建設部	建設政策課技術管理室
45		道路愛護活動	県管理道路の清掃、草刈り、植栽の手入れ等に取り組む団体に対し、活動中の事故による傷害に対し保険加入。	道路愛護団体等 702団体(アダプト関係含む)	建設部	道路管理課
46		河川愛護活動支援事業	河川における草刈りや美化活動、外来種駆除活動をする団体を登録し、その活動を支援する。	長野県内 838団体	建設部	河川課
47		「わがまちの川」美化事業	河川の美化活動等の際、人力による対応が困難な作業(伐木、堆積土除去等)について支援する。	河川愛護団体等	建設部	河川課
48		砂防施設維持管理ボランティア活動支援事業	長野県が管理する砂防設備、地すべり防止施設及び急傾斜地崩壊防止施設において、草刈り及び土砂の除去等に取り組む組織の活動を支援する。	自治会、地域住民団体(商工会、老人クラブ、育成会等)企業、学校、本事業実施のため組織された任意団体	建設部	砂防課
49		木造建築担い手育成啓発事業	関係団体と連携して、大工技能者を中学校に派遣し、木造建築の担い手である大工技能者の確保、育成を図る。	長野県建設労働組合連合会 県内中学校(長野県技術・家庭科教育研究会)	建設部	建築住宅課
50		奈良井川清流魚放流事業	地域の環境保全の取組みの一環として、塩尻市立洗馬小学校の協力を得て、清流魚の生態系の保全活動として、清流魚の放流を実施する。	奈良井川漁業協同組合	企業局	松塩水道用水管理事務所
51		日本語が不自由な生徒のための高校生活支援事業	帰国生徒や外国籍の生徒が高校生活に速やかに適応できるよう生活支援相談員を配置し、言語、学習、日常生活等必要な支援を実施する。	地域コミュニケーター、NPO等	教育委員会	高校教育課
52		長野県いじめ問題対策連絡協議会の設置	「長野県いじめ防止対策推進条例」第11条の規定に基づき、関係する機関及び団体が連携を図り、いじめの防止等の対策を協議する。	いじめ防止ながの県民ネットワーク、長野県PTA連合会	教育委員会	心の支援課
53		信州ふれあい自然体験キャンプ事業	自然体験や共同生活体験を通じた自主性、社会性等「生きる力」の育成を図るとともに、不登校等の未然防止に向けて集団における適応力やコミュニケーション能力の伸長を図るため、標記キャンプに学生ボランティアのスタッフ参加を依頼する。	TEAM '95(県内の大学生による自然体験活動企画運営団体)	教育委員会	生涯学習課

No	新規事業	事業名	内容	協働・共創の相手方	担当部局	担当課(室)
54		信州型コミュニティスクール促進事業	①学校運営への参画②協働活動③学校評価を一体的、持続的に実施していく仕組みを備え、地域の特色を生かした実践を行う学校と地域との協働活動を推進し、地域に開かれた信頼される学校づくりを進める。	地域住民	教育委員会	生涯学習課
55		「こどものモール」	県立長野図書館の信州・学び創造ラボを会場に、こどもたちが自分で作ってみる、自分で選んで挑戦してみる、体験を楽しむイベント。長野市のみらいハ！ッケンプロジェクトを利用し、子供たちの体験を後押しした。	合同会社キキ(長野市みらいハ！ッケンプロジェクト地域コーディネーター)、協力 ミリグラム株式会社	教育委員会	生涯学習課
56		東信州日本酒・ワインツーリズム事業	しなの鉄道観光列車「ろくもん」を貸し切り(軽井沢駅～上田駅間)、東信州地域の特産品(酒類・農畜産物加工品等)を提供・PRするツアーを実施した。 また、ShinXia(大学生)に関係する学生と佐久地域の日本酒関係者とともに信州佐久酒蔵フィールドトリップを開催した。学生からは日本酒を身近に感じてもらうための提案をいただいた。	しなの鉄道、酒蔵、ShinXia(大学生)、各種団体	地域振興局	佐久地域振興局
57		佐久地域の移住スタイル発信事業	佐久地域への移住・定住、つながり人口の増加を図るため、東京で市町村や特色ある教育に取り組んでいる団体とともに対面形式の相談会を開催し、移住希望者等に直接佐久地域の魅力をPRした。また、佐久地域への移住者同士のネットワーク構築と情報交換、交流する場を設け、地域内定住を促進するため移住者交流会を開催した。	教育機関、企業、各種団体	地域振興局	佐久地域振興局
58		適応から振り返るゼロカーボン推進事業	地球温暖化について総合的に学ぶとともに、具体的な対策として電気自動車を身近に感じてもらうため電気自動車の試乗体験を実施した。	企業、NPO、各種団体	地域振興局	佐久地域振興局
59		佐久平プレメディカルケア産業創出事業	地域の企業と医療・福祉機関との連携によるプレメディカルケア分野での新たな製品の試作開発と事業化に向けた販路開拓を支援するとともに、事業の取組みを広く一般の方にPRするため、SAKUメッセにブースを出展し、プロジェクトで試作された開発品を展示した。	企業、各種団体	地域振興局	佐久地域振興局
60		佐久産農畜産物地産地産流通体制確立事業	佐久産農畜産物の流通促進のため、佐久地域の宿泊施設関係者を対象とした農産物見学会の開催、宿泊施設における流通体制懇談会の開催、直売所出荷者と宿泊施設のマッチング等を実施した。	農畜産物生産者、農産物直売所、宿泊施設、各種団体	地域振興局	佐久農業農村支援センター
61		生食ブルーの美味しさを佐久地域から発信！	生食ブルーの認知度向上及び魅力発信のため、佐久地域内のパティスリー等が参加するブルーを活用したメニューを楽しんでもらうスタンプラリー形式イベントを開催した。	ブルー生産者、ケーキ店	地域振興局	佐久農業農村支援センター
62		”お木変え”から始まる！ウッドチェンジゼロカーボン地域創出に向けた普及啓発事業	ウッドチェンジが担う環境への役割や、森林・林業の現状・課題について知ってもらうため、昨年度お木変えプロジェクトで作成した動画を活用するとともに、森林や木に触れる体験会を開催した。また、持続可能な佐久カラマツ林整備への理解促進のため、林業体験・学習会を開催した。	林業関係者	地域振興局	佐久地域振興局
63	○	佐久地域観光振興事業	管内の行政、観光協会、事業者など観光関係者を招集し、佐久地域の観光状況や持続可能な取組方法の講演会を実施。あわせて意見交換会を行い、観光振興の課題や対策、異業種間での交流や情報共有をした。	観光協会、事業者、自治体	地域振興局	佐久地域振興局
64		地球温暖化対策及びゼロカーボン実現に向けた断熱講習会開催事業	より安価でより具体的なゼロカーボンの取組手法を地域に普及させるため、昨年度に引き続き「断熱改修はじめの一歩 2. 0」と題して、建物断熱についての講演会及び内窓DIYワークショップ(参加者35名)を令和7年1月29日に開催。	NPO法人上田市民エネルギー	地域振興局	上田地域振興局
65		にぎやかな森プロジェクト	持続的な森林経営に向けて上田地域の森林の付加を高めるため、調査研究・評価により東信カラマツや森林に係るデータの見える化を図り、その成果を地域林業経営者等に普及啓発する。	筑波大学山岳科学センター、NPO法人やまぼうし自然学校、信州上小森林組合、(社)長野県林業コンサルタント協会	地域振興局	上田地域振興局
66		「諏訪湖の日」普及事業	「諏訪湖の日」をさらに地域住民に周知し普及啓発するために、フォーラムの開催、イベントの募集や、アクリルスタンドの作成、ガイドブックの作成等を実施する。	諏訪湖創生ビジョン推進会議	地域振興局	諏訪地域振興局
67	○	環境産業見本市	管内地域企業が持つ環境や社会に配慮した商品の展示会及び商談会	企業・団体	地域振興局	南信州地域振興局
68		竹取再生促進事業	土木用材としての試行に供するため、竹の加圧蒸気乾燥を実施	各種団体	地域振興局	南信州地域振興局
69		食の縁結び！南信州うまいもの商談会	南信州地域などで生産された農林水産物やその加工品の販路拡大のための商談会及び物産展	団体・企業	地域振興局	南信州地域振興局

No	新規事業	事業名	内容	協働・共創の相手方	担当部局	担当課(室)
70		御岳県立公園の国定公園化推進事業	御岳県立公園の国定公園化に向けた地元の機運醸成のための事業の一環として、自動車に貼り付けて宣伝広告するためのマグネットシートを作成した。長野県、木曾管内6町村の公用車だけでなく、バス事業者やタクシー事業者等の理解を得て、バス、タクシーにマグネットシートを貼っていただき、協働で機運の醸成を図っている。	関係団体・地元事業者等	地域振興局	木曾地域振興局
71		木曾地域木材産業振興対策推進事業	ヒノキ、カラマツ等地域材の高付加価値化を図るため、原木での強度測定・仕分け等の流通改善を実証するとともに、木曾産材の強み(良さ)等についての情報発信を行う。全国規模で開催された「ウッドコレクション2024」に協働で出展し、木曾産材、製材品等の啓発活動も行った。	関係団体・地元事業者等	地域振興局	木曾地域振興局
72		木曾の伝統食材「すんき」のPR事業	木曾の伝統食材「すんき」の食文化の継承と地域住民へのPRのため、すんき料理コンクールを開催し、小学生、高校生のほか一般の方、飲食店等事業者などと協働で「すんき」のPRを行った。また、飲食店、宿泊事業者と協働で、すんき料理の提案会を開催し、PRを行った。	教育機関 地元事業者 関係団体	地域振興局	木曾地域振興局
73		木曾地域観光資源等魅力発信事業	木曾郡内町村、関係団体、地元事業者と連携し、名古屋市中日ビル(中京圏)、西宮市ららぽーと甲子園(関西圏)において、木曾地域の観光資源(御嶽山観光含む)のPR展示を行う。	郡内町村 関係団体 地元事業者	地域振興局	木曾地域振興局
74		御嶽山火山マイスターの育成・支援	ビジターセンター開館により活動フィールドの拡大が見込まれる火山マイスターのスキルアップを図り、御嶽山の魅力を県内外に発信するための視察研修を行う。	関係団体	地域振興局	木曾地域振興局
75	○	WOW BASE「地域ブランディングアイデアソンー若者視点で雇用課題を解決せよ」	(株)リクルートの「WOW BASE」プログラムにより全国のZ世代(高校生・大学生等)が木曾地域を訪問し、視察や、事業者ヒアリングを行い、若者視点で木曾地域の雇用課題の解決策を立案、提案を行う。	(株)リクルート、全国の高校生、大学生	地域振興局	木曾地域振興局
76	●	脱炭素社会に向けた地元木材製品等普及拡大事業	東京ビッグサイトで開催された木工製品の展示販売会 ReWOODコレクション(8月)、及び展示商談会 WOODコレクション2024Plus(12月)に管内の事業者と共に出展し、全国の自治体や企業に対して、松本地域の木工製品のPRを行った。	関係団体、管内事業者	地域振興局	松本地域振興局
77		地域在来品種の特産化推進事業	地域在来品種である農産物(クレソン、小谷にんにく等)の特産化を推進する。 ・生産拡大支援(簡易栽培法の検討) ・利用拡大推進(地域在来品種の利活用提案会の開催)	飲食店、生産者	地域振興局	北アルプス地域振興局
78		北アルプス北部山域イメージアップ事業	山岳環境の保全・整備に向け、自然保護レンジャーや山小屋関係施設を通じてマナー向上の普及啓発を行う。 ・登山者マナーカード(登山における注意喚起バージョン)の作成、配布	自然保護レンジャー、山小屋、登山用品店	地域振興局	北アルプス地域振興局
79		シニアの居場所づくり支援事業	高齢者をはじめとした多世代の人々が「人とのつながり」を実感できる居場所づくりを促進する。 ・「まちの縁側講座」の開催 ・「シニアの居場所通信」の発信	団体、NPO等	地域振興局 健康福祉部	北アルプス地域振興局 大町保健福祉事務所
80		北アルプスの麓で暮らし・働く大相談会	地方回帰の流れを捉え、北アルプス地域に関心を持つ方をターゲットに、首都圏におけるイベントを開催 ・北アルプス連携自立圏との共催により、北アルプス圏域の移住相談会を開催	先輩移住者、関係団体、企業	地域振興局	北アルプス地域振興局
81		白馬駅前における地域振興・活性化の推進事業	地元住民、白馬村、JR東日本及び長野県の協働により道路空間を活用した白馬駅の地域振興・活性化の推進を図る。 ・地域の振興・活性化に資するイベントの開催 ・地域の魅力・課題のPR活動	地元住民、白馬村、JR東日本、関係団体	地域振興局 建設部	北アルプス地域振興局 大町建設事務所
82		移住等希望者向け長野地域魅力発信事業	移住者へのインタビュー記事を制作、発信した。 連携中枢都市圏移住セミナー等へ参加し、市町村との連携を深化した。	移住者、市町村等	地域振興局	長野地域振興局
83		長野地域版2050ゼロカーボン普及啓発事業	「2050ゼロカーボン」取組促進キャンペーンを実施。クイズ出題など、参加者の関心が高まる方法での啓発に取り組み、374人の参加があった。	地域住民等、NPO法人	地域振興局	長野地域振興局
84		長野地域産業DX推進事業	企業と連携し、キックオフセミナーの開催、事業者のDX化に向けた専門家派遣による支援を行った。	民間企業、専門家	地域振興局	長野地域振興局
85		伝統的工芸品振興事業	「産業フェアin信州2024」へブース出展し、松代焼作陶体験を実施。	事業者	地域振興局	長野地域振興局
86	○	地域おこし協力隊確保・活動・定着支援事業	地域おこし協力隊員等を対象とした研修会を開催。協力隊OBによる講演や、現役の協力隊員による活動に関する意見交換などを実施した。	地域おこし協力隊員	地域振興局	長野地域振興局

No	新規事業	事業名	内容	協働・共創の相手方	担当部局	担当課(室)
87	○	プロスポーツチームとの連携・協働による地域活性化事業	長野パルセイロホーム試合時にブースを出展し、観光や果物に関するPRパンフレットを配布。また、抽選会も開催。	プロスポーツチーム	地域振興局	長野地域振興局
88	●	果樹産地を支える労働力の確保促進事業	農作業マッチングアプリの普及啓発促進のため、民間企業や大学等を訪問し、啓発広告等を使った説明を実施。WEB広告等も実施し、地域におけるマッチング率が大幅に向上した。	JA	地域振興局	長野農業農村支援センター
89	○	ながの果物語り 長野地域産果物魅力発信事業	長野放送の番組内で長野地域産果物の情報発信を行い、番組内プレゼント企画には3400名以上の応募があった。長野市内のホテル12社に長野地域産りんごを朝食用に提供や、市町村と連携したイベントでのPR冊子配布なども行った。	放送事業者、宿泊事業者 市町村等	地域振興局	長野農業農村支援センター
90	○	ながの果物語り 直売所等と連携した長野地域産果物PR事業	管内の果物情報記事や直売所のWEBマップをウェブマガジンに掲載し、地域の果物の魅力発信を図った。	直売所等	地域振興局	長野農業農村支援センター
91	○	働き盛り世代向け健康事業	健康に配慮した弁当である「ゆるしお弁当」を開発し、弁当店とコラボして販売。健康づくり、食育に係るフォーラムも開催し、100名以上の参加があった。	弁当事業者	地域振興局	長野農業農村支援センター
92		北信州おいしい食材フェア2024	北信地域農畜産物を活用した料理を通年で紹介、PRするフェア等の開催。	民間、市町村、教育機関	地域振興局	北信地域振興局 北信農業農村支援センター
93		地元高校生向け「学び」「起業」支援事業	県立大CSI及び高校と連携し、高校生を対象としたワークショップ等を開催し探究的な学びの機会を提供。	大学、教育機関	地域振興局	北信地域振興局